

御殿堰 大黒天便り



◆第二七号◆

山形市中心市街を流れる御殿堰。その豊かな水の流れを見守っているのが私



「御殿堰大黒天」です。「大黒天便り」では、わたし大黒天が御殿堰歴史・季節の話題・生活の知恵など『なるほど!』と読んでいただける内容をお伝えしていきたいと思っています。今回は第二七号です。

◆秋の装い◆

季節の移ろいを植物からも感じられる御殿堰。まるで絵本のような光景から秋を感じています。



◆新店舗オープン◆

回転ずしとすし料理店「うまい鮎鮎」が十月二十九日(月)にオープン致します。山形県内では山形南支店(山形市)、天童支店(天童市)に続き三店舗目。御殿堰店は、県内初となる対面式の店舗となります。「うまい鮎鮎」は御殿堰町屋の二階、大通り側に入店致します。

◆今年もやります 歩行者天国◆

一〇月一三日(土)、今年も

【七日町クラフト天国】

作家さんがひとつひとつ心を込めた素敵な作品が勢ぞろい。世界に一つだけのハンドメイドクラフト・クラフトワークアイテムををご覧ください。クラフト天国は、今回で三回目。

県内外から木工・金工・陶芸・アークセサリー・ガラス細工・和雑貨・染め物・さまざまな雑貨・パン屋・Coffee・お花・フードなどなど。八〇店舗が参加の『大クラフト天国』になります。

【二当地B級グルメ】

山形の二当地B級グルメが歩行者天国に出店します。芋煮カレーうどん・どん・どん・どん焼 山形牛串・玉こんにやく 他

【餅つき実演・ふるまい】

大曾根餅つき保存会によるつきたて餅のふるまいです。(時間)午前と午後の二回 (場所)アズ七日町前

【日程】

一〇月一三日(土) 一時〜一六時

【場所】

本町七日町エリア

【お問合せ】

- クラフト天国
- 七日町商店街振興組合
- 二三(六三二)六三六八
- 街なかにはぎわいフェスティバル
- 山形市開発公社
- 二三(六四一)一一二二

◆干し柿づくり隊 参加者募集のお知らせ◆

昔はこの家でもやっていた「柿もぎ」と「干し柿作り」を体験してみませんか?

昨年、大変ご好評いただいた「行け行け干し柿隊」。今年も水の町屋御殿堰で「干し柿づくり隊」として開催を致します。

【日程】

一〇月一三日(土)・一四日(日)

【定員】

各日一〇組

【費用】

二〇〇円(保険料込)

■柿もぎ体験■

【場所】山形市柏倉地区

【時間】午前九時〜

■干し柿づくり体験■

【場所】水の町屋御殿堰／紅の蔵

【時間】一三時半〜

【申込方法】

「住所・名前・連絡先(電話番号)・参加日・参加する希望体験」を電話またはFAXでご連絡下さい。

【特典】

- ・自分が作った干し柿を後日収穫
- ・(収穫お茶飲み会を開催予定)
- ・自分で作る干し柿・渋柿を提供 (お一人様一〇個)

【問合せ先高橋】

〇七〇(五四七八)〇九〇二

【FAX】

〇二三(六三二)二四五〇



山形あれこれ ⑱銅町 その一

昭和一五年に日本民藝協会初代会長の「柳宗悦」氏が、各地の民芸品の調査を行いました。その時に編集された『手仕事の日本』の中に、銅町について記載されています。

山形市では是非訪れなければならないのは銅町であります。

よい家並みが今も揃っております。道路を挟んで両側は殆どすべて銅器(鋳物)の店があります。店の裏にはすぐ仕事場が続きます。概して置物類は面白くありませんが、火鉢・湯釜・仏器などの実用品に見るべきものがあります。

中でも男釜直江釜(女釜(鉄瓶)などと呼ぶ立派な形のものがあります。端広と呼ぶ鉄瓶が一番特色を示しているのではありません。胴の下端が広がっている形なので「端広」と呼んだのではないのでしょうか。把手も太く握りよく、珍しい形で他の地方では見られません。

また、吉原五徳や灰ならしなどの美しいものを真ちゅうで作ります。音の良い風鈴も客から好まれます。職人たちの作った色々なものを探しますともっと見られると思います。

山形の街には銅町のと成り鍛冶屋も多く、鉄製の良い自在鉤を作ったり、筆筒の飾り具なども見かけるでしょう。

柳宗悦氏は、民芸品を各国各県より発見し、職人たちの手技を調査。伝統的な手仕事の良さを訴えました。

次号の発行は十一月七日です。来月も皆様と紙面でお会いできるのを楽しみにしています。